



かんきょう川柳大募集!

環境汚染、ごみリサイクル、省エネなど身の周りのちょっとした環境活動・エコについての川柳を募集します。

【応募方法】

- 1人2点まで応募可 ○小・中学生の部、高校生・一般の部のいずれかで応募
- 応募用紙に作品と必要事項を記入して、FAX・郵便、又はメール・HPからご応募下さい。

- 【賞】** 最優秀賞…小・中学生の部、高校生・一般の部それぞれ1点:賞状と副賞(図書カード1万円分)
 優秀賞…小・中学生の部、高校生・一般の部それぞれ1点:賞状と副賞(図書カード5,000円分)
 入選…小・中学生の部、高校生・一般の部それぞれ2点:賞状と副賞(図書カード2,000円分)
 佳作…小・中・高・一般の中から若干名:副賞(オリジナルグッズ)

【応募締切】平成24年1月15日(日) ※詳しくはHPをご覧ください

再生品
えらんでリサイクル

ゴミ分ける
私は流りの
仕分け人

環境活動のPRができる!

今月の企画展示



6月 伊賀ふるさとギフチョウネットワーク

「ギフチョウ」は日本だけに生息する、日本固有の「チョウ」です。
 桜の花が咲くころに飛び交い、わずか2週間ほどで短い命を終えます。「ギフチョウ」は里山の生き物ですが、近年の工場・住宅団地の開発などにより絶滅の危機にあります。
 「伊賀ふるさとギフチョウネットワーク」は、観察会・展覧会・パンフレット作成などを通じて保護を訴え続けています。その保護活動が認められ2009年2月、名張市の天然記念物に指定されました。しかし三重県では名張市の一部の地区しか生息が確認されていません。名張市の豊かな里山があったからこそ、生息地として残ったのかもしれないね。



7月 第4管区海上保安本部

海を汚す大きな原因のひとつが、私たちが出す生活排水です。ひとりひとりが出すのは、少しでも積もり積もると大きな負荷となって、結局は私たちに返ってくることになります。河川や排水溝などにできるだけ汚れた水は流さないように努力しましょう。
 海の漂着物も展示いただきましたが、いつまでこのような状態が続くんだろう・・・と悲しくなります。きれいな海を守るのは私たち、ひとりひとりの心がけが大切です。今年の展示は「未来に残そう蒼い海」のテーマのもと、11回目となる「海上保安庁図画コンクール」の入選作品を中心に展示いただきました。



8月 桑名市教育委員会文化課

桑名市教育委員会は、多度の「イヌナシ」の生育地域一帯の環境を守ることに、力を入れています。「イヌナシ」は、標準和名では「マメナシ」と呼ばれる野生のナシ(原種)です。サルも食べない・・・というほど渋みが強く食べることはできません。
 でも、春には桜に似たかわいらしい花が咲き、実をつけます。しかし、実をつけ稚樹が成木へと成長する過程が難しく保全活動が大切です。多度の自生地のすざいところは「自然状態での更新(種→発芽→実生→稚樹→成木→花→実)」が、期待される日本最大級の自生地であること。多度の他に四日市市・東員町・度会町などに自生していますが、数本だけの場合が多く群生しているところは少ないのです。



ようこそ!&訪問しました

7~9月

三重県環境学習情報センターでは社会見学・環境学習の受け入れを行っています。

環境学習情報センターに来館してくれた小・中学校	
川越	川越南小学校(4年)
東員	笹尾東小学校(4年)
四日市	楠小学校(5年)
鈴鹿	椿小学校(4年)
津	北立誠小学校(4年)、片田小学校(4年)

環境学習情報センターが訪問した小・中学校	
鈴鹿	清和小学校(5年)
伊賀	三田小学校(4年)
志摩	船越小学校(4年)